

基本施策 (2) 競争力の高いえひめ農業の生産力・販売力を磨きます

施策の展開方向 ③ えひめ農業の販売力を拡大します

具体的な推進事項 1 魅力あふれる愛媛の農産物のブランド力向上を図ります

〇ブランド化の推進

1 ブランド認定

【取組】・「愛」あるブランド產品の新規認定及び認定更新審査を実施

【成果】

- ・新規認定產品：3品目3產品（紅プリンセス、完熟石畳栗、媛スマ）
- ・認定更新產品：17品目21產品
- ・認定產品合計：50品目85產品

【関係事業】

- ・えひめの農林水産物販売拡大サポート事業費：13,030千円

2 知名度向上

【取組】

- ・農林水産物統一キャッチフレーズ「愛媛産には、愛がある。」を活用したPR

【成果】

- ・県内外で開催する愛媛フェアや商品発表会等で、ポスターやのぼり等の掲出



いよかん大使 表敬訪問



市場トップセールス

〇ブランド力の向上

1 販売促進

【取組】

ブランド產品等の販売拡大のため、トップセールスや県外での愛媛フェア開催、本県の食の体験イベント開催、民間企業との連携によるPR販売等を実施

- ・市場トップセールス：大都市圏の卸売市場でのトップセールス
- ・愛媛フェアの開催：北海道、東北、首都圏、関西圏のフェア等での農林水産物販売
- ・県産食材のブランド力向上と食を通じた誘客促進を目指し、産地ならではの食の魅力が体感できるイベントの開催とプロモーションを一体的に展開
- ・「紅プリンセス」販売開始に合わせたメディア向けイベントを開催するとともに、「紅コレクション」の認知度向上に向け、30～50代女性をターゲットとした各種取組を展開
- ・愛媛県産のかんきつファン獲得のため、「愛媛のかんきつ旬！旬！音頭」を活用した幼稚園・保育園での出前授業や、県内大型イベントでの園児によるダンス披露などを実施

【成果】

県外消費者への認知度向上と販売の拡大

- ・県外フェア等の販促活動における売上額：12.8億円〔目標：100億円〕
- ・県オリジナル品種の認知度（首都圏30～50代女性）：31.7%〔目標：45%〕

【関係事業】

- ・えひめの農林水産物販売拡大サポート事業費：13,030千円
- ・えひめの食ブランディング事業費：28,798千円
- ・紅コレクション等ブランド力強化事業費：13,000千円

2 販路拡大

【取組】

- ・大都市圏の食品卸売事業者が持つ飲食店とのパイプを活用し、卸売事業者による営業活動や飲食店でのメニューフェアを開催することで、県産食材を継続的に取り扱う飲食店を開拓

【成果】・食品卸売事業者による販路開拓数：2,285件〔R6：1,427件〕

【関係事業】・えひめ食材販路拡大パワーアップ事業費：14,977千円



「えひめの食」体験イベント



都内におけるメディア向けイベント



「えひめ・まつやま産業まつり」でのダンス披露



グルメサイトと連携した飲食店フェア

基本施策 (2) 競争力の高いえひめ農業の生産力・販売力を磨きます

施策の展開方向 ③ えひめ農業の販売力を拡大します

具体的な推進事項 1 魅力あふれる愛媛の農産物のブランド力向上を図ります

○ブランド畜産物の魅力向上

【取組】

- ① 県ブランド畜産物の販売拡大を図るため、飲食店等でのメニューフェアや量販店でのキャンペーン、生産者の個別営業への支援を実施
- ② 県産畜産物の消費拡大を図るため、メディア等を利用した情報発信や、料理講習会の開催による消費拡大プロモーションを実施

【成果】

- ① フェア等の実施：延べ5回、76店舗参加
- ② メディアでの情報発信：8回
料理講習会の開催：14回

【関係事業】

- ・県ブランド畜産物実需加速化事業費：6,224千円
- ・県産畜産物消費拡大応援事業費：9,680千円



特設サイトで県産畜産物PR



料理講習会

基本施策 (2) 競争力の高いえひめ農業の生産力・販売力を磨きます

施策の展開方向 ③ えひめ農業の販売力を拡大します

具体的な推進事項 2 輸出力を強化し、愛媛の魅力を世界に広げます

○輸出力強化に向けた取組の推進

【取組】

- ・海外需要の獲得による生産者の所得向上を図るため、各国・地域の検疫条件や市場ニーズを見極めながら、現地プロモーション及び生産者支援を展開
- ・輸出障壁の高いEU・スイス向け河内晩柑（misho）については、物流コスト削減と環境負荷の低減を目的とした海上輸送を実施

【成果】

- ・輸出事業者等との関係の維持強化
- ・県が関与する県産かんきつ輸出実績：248.3トン（R6比：137.0%）
＜輸出先＞：9か国・地域（台湾、シンガポール、ベトナム、EUなど）

【関係事業】

- ・県産農林水産物輸出促進事業費：14,322千円



台湾での中間層市場をターゲットとしたプロモーション



フランス有名シェフによる mishoの産地視察



ベトナムでの温州みかんプロモーション

○規制緩和に向けた取組の推進

【取組】

- ・重要要望等の機会を活用し、台湾、インドネシアでの「かんきつの輸出における障壁に係る対策」について、国への働きかけを実施

【成果】

- ・国から相手国・地域への働きかけが継続

【関係事業】

- ・えひめの農林水産物販売拡大サポート事業費：13,030千円

基本施策 (2) 競争力の高いえひめ農業の生産力・販売力を磨きます

施策の展開方向 ③ えひめ農業の販売力を拡大します

具体的な推進事項 3 6次産業化などの農村発イノベーションを促進します

○取組事業者への相談・アドバイスの実施

【取組】

- ・6次産業化（地域資源活用・地域連携）サポートセンターを通じたプランナー派遣により、6次産業化等に取り組む事業者への相談・アドバイスを実施

【成果】

- ・6次産業化（地域資源活用・地域連携）サポートセンター相談件数：165件〔R6：207件、R5：212件、R4：173件、R3：200件〕

【関係事業】

- ・6次産業化活動支援事業費：19,041千円



相談支援の様子

○新商品開発や販路開拓に向けた補助事業の活用促進

【取組】

- ・新商品開発や商品ブラッシュアップ、販路開拓のための商談会への出展といった取組について、補助事業を活用した支援の実施

【成果】

- ・6次産業化チャレンジ総合支援事業活用件数：7件
〔R6：12件、R5：11件、R4：8件、R3：10件〕

【関係事業】

- ・6次産業化活動支援事業費：19,041千円



開発された新商品例

○6次産業化等に向けた人材育成やスキルアップへの支援

【取組】

- ① 経営感覚を持って、6次産業化等に取り組める人材の育成や商品開発・商談力の向上、商品ブラッシュアップ力の強化を目的とした人材育成研修会等を実施
- ② 多様な参加形態に対応するため、リアルとオンラインを併用した開催形式で実施

【成果】

- ①
 - ・人材育成研修会等参加者：88人
〔R6：41人、R5：49人、R4：57人、R3：124人〕
 - ・オンライン参加者：34人
〔R6：17人、R5：11人、R4：16人、R3：104人〕
- ② 実践的な研修として、県内先進事業者先にて実地研修を実施
(参加者：14人)

【関係事業】

- ・6次産業化活動支援事業費：19,041千円



人材育成研修会の様子

○6次産業化商品の販売促進に向けたイベント（みかんジュースコンクール）の開催

【取組】

- ・本県6次産業化商品の代表格であるみかんジュースコンクールを開催し、審査、評価、受賞などを通じ、みかんジュースの差別化・高付加価値化を図り、販売促進につなげる。

【成果】

- ・応募者数：32事業者
- ・売上販売額：310千円

【関係事業】

- ・6次産業化活動支援事業費：19,041千円



表彰式の様子